

29府総審発第1号
平成29年7月12日

府中市長
高野 律 雄 様

府中市総合計画審議会
会長 奥 真 美

府中市総合計画について（答申）

平成28年7月12日付け28府政政発第60号で諮問のあったことについては、次のとおり答申します。

- 1 第6次府中市総合計画後期基本計画は別添の内容を踏まえて策定してください。
- 2 府中市は、財政状況の逼迫や少子高齢社会の到来など、ますます困難な政策課題に直面する状況にあります。こうした状況下にあっても、本答申に示した後期基本計画の内容はいずれも重要かつ喫緊の課題として、着実な推進を図っていくようお願いいたします。
- 3 本答申に示した後期基本計画に盛り込むべき内容は、前期基本計画の内容を基本的には踏襲しつつも、新たなニーズや課題等に対応すべく、市民と市職員による府中市総合計画市民検討会議を始め、府中若者会議やタウンミーティングなどを通して、多くの市民からの意見・提案を踏まえて作成されたものです。特に、市民に向けた記述としては、市民に「期待すること」に加えて、市民と市が「協働で取り組むこと」を新たに掲げているのが、本答申の大きな特徴です。各施策や事務事業の実施にあたっては、この協働の視点を十分に意識してください。
- 4 上述の協働によるまちづくりを着実に推進するため、その主体となる市民に対しては、後期基本計画の内容を丁寧に説明し、理解を得るとともに、各施策や事務事業を実施する際には、市民の意見・提案を十分に踏まえて取り組んでいってください。
- 5 各施策、事務事業、重点プロジェクトの進行管理については、進捗状況を把握して公表するにとどまらず、協働によるまちづくりの推進に資するよう、より客観的で効果的な評価のしくみを検討してください。